

藤田志穂 / SHIHO FUJITA



【プロフィール】

一般社団法人全国食の甲子園協会 会長
Office G-Revo株式会社 相談役
発酵スタイリスト

千葉県出身。1985年生まれ。

高校卒業後ギャルのイメージを一新させる「ギャル革命」を掲げ、19歳で起業、1児の母として発酵の知識や経験を伝える「発酵スタイリスト」として活動。

また、Office G-Revo株式会社の相談役として、高校生の夢を応援する「ご当地！絶品うまいもん甲子園」を通じ、高校生の人材育成や地域活性化等を行っている。

農林水産省と共に高校生最大の食企画「うまいもん甲子園」を作り、食や農業、高校生の育成など様々な活動を行っております。

メディア出演

■ ネット
YAHOO! トピックス掲載 2018.9.19

■ T V
NHK 「高校生青春グルメうまいもん甲子園」 サブMC出演
フジテレビ 「知りたがり」 コメンテーター出演
TVTOKYO 「たけしのニッポンのミカタ」 ゲスト出演
NHK BS 「目指せ!! グルメスター」 コメンテーター出演

■ ネット
AbemaTV 「10億円会議」 審査員出演中 (#1~)

■ 新聞
朝日新聞 「朝日求人」 インタビュー
農業新聞 「うまいもん甲子園発起人」 紹介
北日本新聞 「農業特集」 一面紹介

■ 雑誌
日刊ゲンダイ 「19歳でガングロで起業し注目ギャル社長」

■ 講演会・イベント出演例
行政が主催する食・農業・環境・教育に関わる講演会から、
企業の食イベント等へ出演しております。

The screenshot shows the Yahoo! Japan homepage with a news article highlighted in a red box. The article title is "19歳ガングロで起業し注目「ギャル社長」 藤田志穂さんは今". The article text includes: "2005年、茶髪ロングヘアにバリバリのガングロメイクで起業し、「ギャル社長」のニックネームで大いに話題になった。本日登場の藤田志穂さん(33)だ。あれから13年、今どうしているのか?" and "「金足農高野球部の甲子園での準優勝。凄いな! っと思っています。あの高校の少し北にある大湯村は、私たちが09年に立ち上げた「農業するギャル」プロジェクトでお世話になった地域でもあるので、秋田県の盛り上がりもうれしく思いますね" and "JR渋谷駅から徒歩4分。オシャレなオフィスビル7階の「Office G-Revo (オフィス ジー・レボ) 株式会社」で仕事中の藤田さんを直撃すると、こう話してくれた。" and "栗色のストレートの髪を後ろでまとめ、顔はナチュラルメイク。コットンの白いワンピース姿はOLそのもの。かつての派手な「ギャル社長」の面影はない。" and "「もう30代ですし、3年前に結婚して去年10月に息子が生まれましたからね。年齢と今の仕事に合った格好をするのはTPOだと思います」".

タイアップ



東京水道水
イメージモデル



HONDA「Pianta」
PRモデル



EDWIN「イケてる作業着」
プロデュース



中央公論社
「ギャル農業」



講談社
「ギャル革命」



小学館
「野菜とお米をつかって食べよう」

起業 ギャル社長（19歳～23歳）

19歳でギャルでも出来る事を証明する為に、起業「シホ有限会社G-Revo」を設立。
ギャルの特性である情報共有力、伝達力、訴求力を活かしたマーケティングを行う会社として、様々な企業のマーケティング事業を行う。

24歳で社長業を退任し、現在は若者に食や農業に触れ合うキッカケを作るノギャルプロジェクト等を行う会社Office G-Revo株式会社の相談役として活動中。



環境 エコへの取り組み（20歳～24歳）

藤田志穂が行う清掃活動は渋谷から全国のギャルに伝わり現在全国で活動中。
そんな中2006年6月に行われたエコロジーをテーマにしたエコライフ・フェア2006が開催されゲストには当時環境大臣だった「小池百合子環境大臣」を迎えエコDJのやまだひさしさんと共にトークイベントに出席。
現在も身の回りで出来るECO活動として使い捨て割り箸を使わず「MY HASHI」を利用するなど積極的にECOについて活動しています。また「ソトコト」（木楽舎）での連載も行なった。



農業 ノギャルプロジェクト（23歳～26歳）

藤田志穂が発起人になり、若者が食や農業に興味を持つキッカケを作る為に立ち上げたプロジェクト。
ティーン誌で活躍しているモデルである「板橋瑠美」「今泉宏美」「田母神智子」「LIE」と共に、秋田県大潟村でのシバヤ米作り、ギャルママとちびこで行く野菜収穫ツアーや、EDWINとイケてる作業着開発をするなど様々な角度から若者目線の農業プロジェクトを行った、「ノギャル」と言葉は2009年の流行語大賞にもノミネートされ大きな話題になった。



食の甲子園 ご当地！絶品うまいもん甲子園（26歳～現在）

高校生最大の食企画「ご当地！絶品うまいもん甲子園」

藤田志穂が自身の経験を元に、食分野に関わる高校生を応援しようと立ち上げました。

コンセプトは1. 若者への夢の舞台の創造、2. 人材育成 3. 地域活性化を掲げ、高校生が地元のご当地食材を活かしたオリジナルレシピを考案する料理コンテスト大会。

書類審査、エリア選抜大会を勝ち抜いた高校が決勝大会で調理・プレゼンを行い「食日本一の高校」を競います。第4回～6回大会では優勝校のメニューが全国のファミリーマートで発売しました。

